

令和6年2月7日

福島大学「地域×データ」実践教育推進室 第2回公開シンポジウム 次世代がつなぐ“あの日”と未来～広島・神戸・福島「記憶の継承」

福島大学では、東日本大震災・原発事故から13年を迎える3月に「次世代×記憶の継承」をテーマとしたシンポジウムを開催します。広島の大原爆投下、阪神・淡路大震災、そして東日本大震災・原発事故の記憶を継承する高校生・大学生世代の取り組みを紹介頂き、さらに本学学生も交えたパネルディスカッションを行います。学内外を問わずどなたでもご参加いただけますので、ぜひ事前の告知および当日の取材をお願い致します。

シンポジウム概要

■日時 令和6年3月23日（土）13:00-16:50

■会場 福島大学食農学類研究棟 1F みらいホール

■定員 会場 100名 / オンライン配信 無制限

学内外を問わずどなたでも参加可、無料。事前申込制・会場参加は先着順。

■シンポジウムの内容

第一部 各地域の次世代による「記憶の継承」活動の紹介

- ① 広島平和記念資料館（協力：広島市立基町高等学校）による「次世代と描く『原爆の絵』活動」
- ② 神戸市灘区「あすパ・ユース震災語り部隊」による阪神・淡路大震災継承
- ③ 福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校「未来創造探究」での震災・原発事故に関する「記憶と教訓の継承」

第二部 高校生・大学生によるパネルディスカッション

活動実践の中での思いや課題を共有し「記憶の継承」の未来について考える

■参加申し込み方法

別紙チラシのQRコードからフォームで申し込み。

または電話 024-503-2014（福島大学「地域×データ」実践教育推進室）

（お問い合わせ先）

「地域×データ」実践教育推進室
教育推進機構・特任助教 久保田彩乃
電話:024-548-8211
メール: r416@ipc.fukushima-u.ac.jp

福島大学「地域×データ」実践教育推進室
第2回公開シンポジウム

次世代がつなぐ “あの日”と 未来

広島・神戸・福島「記憶の継承」

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故から13年を迎える福島では、
災害を“知らない世代への継承”と“知らない世代による継承”が
課題となっています。

“あの日”からそれぞれの日々を経験してきた者は、次の世代に何を伝え残すべきか。

そして経験していない者はこれから何をどう未来に伝えていけば良いのか。

シンポジウムでは、「次世代×記憶の継承」をテーマに、広島の大原爆投下、

阪神・淡路大震災、そして東日本大震災・原発事故の記憶を継承する

高校生・大学生世代の取り組みを紹介頂き、

さらに本学学生も交えたパネルディスカッションを行います。

シンポジウムはどなたでもご参加頂けます。また今回は、

YouTubeによる生配信へもご参加いただけます。

ぜひ、お申込みください。

日時

2024年3月23日(土) **参加無料**
13:00-16:50(予定) [開場12:30]

会場

福島大学
食農学類研究棟1F みらいホール

対象

学内外問わずどなたでも
(高校生・大学生も大歓迎)

方法

事前申込制

URLもしくはQRコードより
お申し込みください。

URL▶ <https://forms.gle/cEiyGKPJnpoVXb1j6>

会場 定員100名(先着順)

オンライン 人数制限はございませんが、事前の
お申込みが必要です。

申込
期限

2024年3月20日(水)

※申し込み状況により変更される場合がございます。

第一部

各地域の次世代による
「記憶の継承」活動の紹介

- 1 広島平和記念資料館(協力:広島市立基町高等学校)
による「次世代と描く『原爆の絵』の制作」
- 2 神戸市灘区「あすパ・ユース震災語り部隊」による
阪神・淡路大震災継承
- 3 福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校「未来創造探究」での
震災・原発事故に関する「記憶と教訓の継承」
- 4 福島大学「むらの大学」震災・原発事故の聞き書き活動

第二部

高校生・大学生による
パネルディスカッション

活動実践の中での思いや考え、課題を共有し、「記憶の継承」の未来に
ついて若者の立場から考えます。



■ 問い合わせ先 福島大学「地域×データ」実践教育推進室

TEL 024-503-2014 mail region-data@adb.fukushima-u.ac.jp

■ 主催 福島大学「地域×データ」実践教育推進室 ■ 後援 福島県、福島県教育委員会